

令和4年度

「石田市長と語ろう！まちづくり懇談会」

会議録

日 時：7月14日（木）午後6時30分から
場 所：平泉コミュニティセンター

ご意見・ご要望の一覧

項 目	ページ
津波注意報等が発令された際の浸水想定区域の取扱い等	1
津波避難誘導看板の方向について	1
市との意見交換について	2
広報紙の全戸配布について	2
物価高に対する支援策について	3
地域ポイントカード事業の効果について	4
自主防災組織について	4

石田市長と語ろう！まちづくり懇談会

内容は要約しております。また、正式な用語に一部変更しておりますので、ご了承ください。

ご意見等の要旨	回 答	その後の対応
<p>「津波浸水ハザードマップ」では、津波浸水範囲に鹿島地方事務組合の公設市場が入っている。市が別に公開した「津波浸水マップ」では、津波注意報、津波警報が発せられた場合には浸水エリアには近づかないこととなっているため、市場が利用できないのではないか。市場は閉鎖するのか。</p>	<p>鹿島地方事務組合の公設市場は浸水エリアに入っておりますが、市場の移転は考えておりません。また、津波注意報等が発令された場合は、海岸及び周辺地域へは近づかないでください。</p> <p>公設市場については、津波注意報等が発令された場合は、協議させていただき、安全が確保できるまで営業を停止することとなります。</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>
<p>電柱に、津波避難の際の方向が示されているが、一部が間違っただけを示しているのではないのか。</p>	<p>電柱に表示してあります避難方向の案内については、相違がある場所をご指摘ください。現地を確認し、市民の皆様が間違っただけに逃げることがないように対応します。</p>	<p>堀割地区の区長、民生委員、青年部の協力をいただき、7月30日、地区内のすべての津波避難誘導看板を確認しました。</p>

ご意見等の要旨	回 答	その後の対応
<p>まちのにぎわいづくり事業の計画について、市と意見交換をする機会としてはどのような場があるのか。</p>	<p>まちのにぎわいづくり事業につきましては、これまでいろいろな市民の皆さんから、ワークショップや検討委員会、市のホームページなどでご意見をいただきながら、計画策定を進めてまいりました。このまちづくり懇談会も皆さんのご意見を聞かせていただくひとつの場となっておりますが、今後も引き続きさまざまな機会を設けてまいりたいと考えています。</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>
<p>広報紙の全戸配布については、「ご意見・ご要望に対する回答(7月14日開催分)」の中で既に難しい旨の回答をいただいているが、印刷や紙の仕様変更などで発行コストを引き下げることなどでなんとか実現できないか。</p>	<p>広報紙の全戸配布については、これまでも検討を重ねてまいりましたが、優先的に取り組まなくてはならない地域医療の問題や老朽化したインフラの整備などがあることから、現在は対応が難しいというのが実情です。</p> <p>広報紙はスマホなどでも閲覧可能ですので、そうしたことをしっかりと御案内してまいりたいと考えています。</p> <p>※以下、ご意見・ご要望に対する回答(7月14日開催分)より抜粋</p> <p>広報紙の全戸配布につきましては、これまで何度か検討をしてきたところでございますが、神栖市内全戸へ配布できる宅配業者等が無いこと、また、郵送については、1通ごとに封筒へ入れる必要があること、配布コストが重さにより現状の7倍から12倍程度、年間6千万円から1億円もの増額となること、更には、配布期間も1週間以上を要し、かつ、年末年始は対応出来ないなどの理由により、全戸配布の実施は難しいとの結果に至っております。</p> <p>このようなことから、広報紙は、新聞を購読していな</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>

ご意見等の要旨	回 答	その後の対応
	<p>くても入手できるよう、公共施設、スーパー、コンビニなど市内142箇所に配置しているほか、スマートフォンでも閲覧できるよう電子書籍での配信を行っております。</p> <p>また、身体の原因等により入手困難な方には、郵送での配布を行っております。</p>	
<p>最近の物価高騰に対する支援策として、水道料金の基本料を無料にしてはどうか。</p>	<p>水道料金の基本料減免について検討したことはありますが、市民の皆様に、より実感していただけるような支援策を実施したいとの考えから、今回の物価高騰への対応策としましては、経済対策にもなるプレミアム付クーポン券事業を実施する予定です。</p> <p>なお、当市の水道水は、県から供給されたものを市民の皆様へ配水しています。近日中に、県へ鹿行5市の市長と、料金値下げの要望活動を行ってまいります。</p> <p>※一般的な家庭の水道基本料金は約1,000円で、水道使用世帯約3万4千世帯（普及率93.2%）の基本料金を全額減免すると1カ月で約3,268万円の収益が減額となり、水道事業の運営が難しくなります。</p>	<p>令和4年8月3日に県へ料金値下げの要望をいたしました。</p>

ご意見等の要旨	回 答	その後の対応
<p>地域ポイントカード事業をスタートして実際に地区加入者数は増えたのか、成果について伺いたい。</p>	<p>地域ポイントカード事業は、近年、地区をまとまって抜けてしまう世帯が増えていることから、区長との懇談会等で、地区脱退防止策として区長さんからの提案で始めました。</p> <p>当該事業は、令和3年の10月から始まったばかりですので、新規加入世帯や脱退世帯の具体的な集計や比較ができないため、まだ成果の検証には至っておりません。</p> <p>次年度以降に地区加入世帯の推移が掴めたら、運用方法の見直しも含め、検証してまいります。</p> <p>今後は、市民の皆さんがポイントを使ったお買い物を楽しんでいただけるように、かみすポイントカード会の皆さんと協力して加盟店を増やすことに努めてまいりますので、地区への加入や市の事業に積極的に参加していただきたいと考えています。</p>	<p>令和4年4月地区加入率は、38.77%で前年同月41.77%と比べて3.0%の減となっております。</p>
<p>自主防災組織について、区長などが一年間で交代となっている現状で、組織の運営体制が整えられるのか。</p>	<p>自主防災組織としては、各地域のコミュニティ協議会を中心として活動できるよう構築を進めています。また、昨年度に防災士協議会を設立し各地域での活動を協議しています。</p>	<p>当日の回答のとおり。</p>